

中村キース・ヘリング ポップショップ OPEN

ISETAN NEW YORK WEEK

伊勢丹新宿店 5月25日(水)-5月30日(月)最終日午後6時終了



ライセンス企画管理を行う有限会社レインボーワークス（所在地：東京都世田谷区、代表取締役：小泉憲孝）は、国内にてライセンス契約を保持している「キース・ヘリング」のポップアップショップを「中村キース・ヘリング美術館」協力のもと伊勢丹新宿店本館6階＝催物場にて開催される「ニューヨーク展」内で期間限定でオープンいたします。

ブルックリン、アップダウン、ダウントアウンの3エリアをイメージし、さまざまな角度からNYの“今”を発信するイベント内で、当ポップアップショップ内では、世界的なストリートアートであるキース・ヘリングのアートを用いたライセンス商品を中心に、「ダウントアウン」ブースにて、NYのリアルストリートを表現いたします。

ファンのみならず一度はチェックして頂きたいラインナップとなっております。

ABOUT キース・ヘリング

キース・ヘリングは、1980年代のアメリカ美術を代表するアーティストです。80年代初頭にニューヨークの地下鉄で、黒い紙が貼られた使用されていない広告板を使った通称サブウェイドロイングというグラフィティ・アートを始めました。そのコミカルで誰もが楽しめる落書きは、地下鉄の通勤客の間で評判となり、一躍キースの名を広めることになりました。1980年から86年の間には、次々と展覧会が開催され、国際的にも高く評価されました。ニューヨークのタイムズ・スクエアのビルボードのアニメーションから、舞台デザイン、キースのグッズを販売するポップ・ショップをオープンするなど、制作活動は多岐に及びます。また世界中で壁画を制作したり、ワークショップなども開催し、社会的なプロジェクトも数多く手がけました。日本でも展覧会やワークショップの開催や、ポップショップも展開されました。1988年にはHIV感染と診断され、その翌年に財団を設立しました。1990年31歳で亡くなるまで、アート活動を通してHIV/AIDS予防啓発運動にも最後まで積極的に関わりました。

Patricia Field

今回は、ニューヨークを中心に活躍するスタイリスト「パトリシア・フィールド」のアイテムも特別に販売いたします。パトリシアは50年にわたりニューヨークのアンダーグラウンド・カルチャーの中心として、今なお若手クリエイターにとってカリスマ的な存在で、これまでも数々の映画やドラマの衣装デザインやスタイリングを手掛け、生前のキース・ヘリングとも親交が深かった人物です。

販売するアイテムは、普段は中村キース・ヘリング美術館で販売をしていますが、伊勢丹新宿NEW YORK WEEK期間中、特別に展開します。また本国より取り寄せた大変貴重なアイテムも展開する予定となっております。

伊勢丹新宿店 ポップアップショップを記念した新商品 キース・ヘリング トートバッグ 各2,700円(税別)

素材/コットン100%
サイズ/幅380mm×高さ410mm×持ち手660mm



キース・ヘリング著作権についてお願い

キース・ヘリングのデザイン（アート）画像をご使用の際は、下記コピーライトの記載をお願い申し上げます。

© Keith Haring Foundation. www.haring.com. Licensed by Artstar, New York.

掲載画像ダウンロードURL

<http://8.gigafile.nu/6b1a0c9f6deba0e610853c6b2d17b0a5-0526>

【会社概要】

- 会社名：有限会社レインボーワークス
- 所在地：〒154-0001 東京都世田谷区池尻3-30-2昭和ビル
- TEL：03-3795-9090 ■URL：<http://www.rainbowworks.jp/>
- 業務内容 ライセンス企画および管理

【伊勢丹新宿店】

- 開催期間：5月25日（水）～5月30日（月）最終日午後6時終了
- 開催場所：伊勢丹新宿本館6階＝催物場 ダウンタウンブース
- 営業時間：午前10時30分～午後8時
- 住所：〒160-0022 東京都新宿区新宿 3-14-1
- 電話：03-3352-1111 大代表

▼本件に関するお問い合わせ先▼

レインボーワークス広報（三宿基地株式会社内）

担当：松浦 那摘

所在地：東京都世田谷区池尻3-30-2昭和ビル

TEL：03-3795-0077 Mail:natsumi@mishukukichi.tokyo